

荒城の月

作詞: 土井晩翠

作曲: 滝廉太郎

春高樓の花の宴
めぐる盃かげさして
千代の松が枝わけいでし
昔の光いまいづこ

秋陣営の霜の色
鳴き行く雁の数見せて
植うるつるぎに照りそひし
昔の光いまいづこ

今荒城のよはの月
替らぬ光たがためぞ
垣に残るはただかつら
松に歌ふはただあらし

天上影は替らねど
栄枯は移る世の姿
寫(うつ)さんとてか今もなほ
嗚呼荒城のよはの月